

東ZINE



COVER



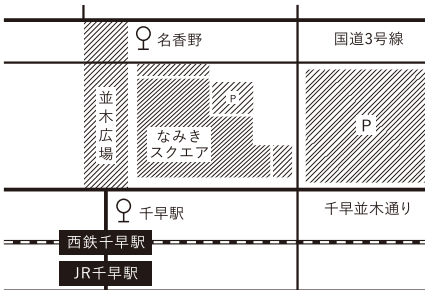
食材や飲食店、生活雑貨が並ぶ昔ながらの箱崎商店街。名物のおきゅうと屋さんも。まちづくりに取り組む人々の力や、新しい店舗で今も活気づいている。

なみきスクエア

なみきスクエアクラブの活動拠点、なみきスクエアは、東市民センター、千早音楽・演劇練習場、東図書館、証明サービスコーナーなどの機能を持つ複合施設です。

ACCESS

〒813-0044 福岡市東区千早4丁目21番45号
JR鹿児島本線「千早駅」下車 西口より徒歩約1分
西鉄貝塚線「千早駅」下車 西口より徒歩約1分



東ZINE vol.10 2025年10月20日発行 発行:なみきスクエアCLUB TEL 090-7458-3470 HP <https://www.namiki-sq.jp>

箱崎校区

ぶんみゃくへんしゅうしつ

文脈編集室

時代とともに変わり続ける箱崎商店街。
歴史ある店舗や手仕事など、街の記憶を掘り起こし、記録に遺す。
『文脈編集室』の佐藤瞳さんを訪ねました。

聞き手:重村直美



文脈編集室
クリエイティブ
ディレクター
佐藤 瞳さん



1991年大分県杵築市生まれ。地域共創×クリエイティブを領域に、デザインと編集の事務所「文脈編集室」を主宰。代表的なプロジェクトに、福岡・長崎のローカルスーパーマーケット「ダイキョー」の取り組みなど。福岡市東区箱崎エリアの商店街活動にも参画し、ギャラリースペース「文脈」で交流の場づくりをしています。大切にしているのは、『まず背景を見つめる・脈を迎える』こと。

箱崎商店街を開く場所『文脈』。

箱崎商店街から少し入った細い路地、通称・きんしゃい通りに、ギャラリースペース兼作陶工房の『文脈』を構えています。地元で愛される箱崎商店街から新しいチャレンジができる場を開きたいこうと思ひ、陶芸家のパートナーと始めて3年ほど経ちました。

ここは気軽に遊びに来られるオープンスペースであり、若手作家にとっては作品を発表できるクリエイティブなスペース。そして、箱崎という街の魅力を発信するパブリックスペースとして運営しています。

まちや人に流れる文脈を大切に。

『文脈』とは、まちやコミュニティデザインに携わる私が、もっとも大切にしている言葉です。すべての人や物事に脈々と流れるストーリーこそが、その人やまち、地域を輝かせる財産だから。様々な文脈を掘り起こし、世の中に向けて発信し続けたいと思っています。



点が面になり賑わうまち・箱崎。

箱崎は住んでいる人の人となりを感じられるまち。学生時代に携わっていた長崎のまちとどこか似ていて、とても安心できます。福岡市には個性的な人や店がたくさん点在していますが、箱崎はそうした点がつながり合って、面になっています。長い歴史があるまちですが、私のように新しく移り住んだ人も快く受け入れてくれる。かつて九州大学があったからか外国人留学生も多いですが、互いに気持ちよく暮らせるいい距離感を感じます。異文化が共存できる風通しの良さや温かさ、懐の大きさも、長崎に通じるところでしょうか。

商店街を熱くする若い力。

現在、開発の只中にある箱崎商店街。

新しいマンションが建ち並び、古き佳き路地裏の光景も薄れつつあります。

一方で、地域の絆や賑わいを育み続けようと、商店街組合の皆さんが中心となってイベントや



定例会議を開き、世代を超えた話し合いの輪が広がっています。夏休みには九州産業大学の学生さんが授業の一環として商店街でかき氷屋を開き、子どもたちを見守り続ける活動を行っていました。大学生の彼らにとっても、もう箱崎は自分自身のまちだと感じているのではないのでしょうか。

まちの記憶を記録する試み。

今、箱崎商店街の大切な文脈である昔ながらのお店や手仕事を取材して、『彌榮』というフリーマガジンを作り、アーカイブとして遺しています。『彌榮』



お祭りに行くのも地域活動です。

田舎で生まれ育った私にとって、地域のイベントやお祭りは身近で楽しい地域活動。大人になっても地域のコミュニティに助けられてきました。生きづらい時こそ何らかのセーフティになってくれるのがコミュニティの役割だと思っています。東区では箱崎校区以外でも様々なイベントやお祭りが開催されています。気軽に遊びに行くだけでも素敵な地域活動です。人々の絆や温もりを感じられたら、そこが自分のコミュニティ。わがまちが、ますます好きになりますよ。





お店の棚にあった谷川さんの本、詩集、絵本、エッセイとさまざまです。

詩人・谷川俊太郎さんの詩を読んだことはありますか。

名前にぴんとこなくても、ほとんどのひとが、いつかどこかで
その詩に触れたことがあるのではないかと思います。
詩集の中だけでなく、教科書やたくさんの絵本の中にも、
谷川さんのことばは登場します。

谷川さんの詩集『baumクーヘン』のあとがきには
「かなで書いているので、子どもと詩集と思われるかもしれませんが、
これは私の中に今もひそんでいる子どもの言葉をかりて、
老人の私が書いた大人の詩集です。」と書かれています。

また、あるインタビューでは「体と言葉はつながっている。
子どもたちには、頭だけで理解するのではなく、
体で味わう言葉というものを知ってほしいです。」※
と話されています。

※「朝日小学生新聞」(2015年4月30日)



谷川俊太郎「baumクーヘン」(ナナロク社)

きっと、自分の中の子ともと今を生きる子どもたちを
大切にしながら生まれたことばだから、
子どもにも、かつて子どもだった大人の心にも
届くのかもしれないと思います。
昨年、谷川さんが亡くなれてから、
さらに多くの谷川さんに関する本が出されました。
谷川さんのことばに、今、改めて出会ってみてはいかがでしょうか。



表現遊びとダンス

3回の表現・ダンス
ワークショップを終えて。
講師 岩下愛
秋のコミュニティスクールで
行われた、3回連続のダンス・
表現ワークショップ。みんな
とどんな事をしようかな？
と、構想中にふと思いついた、
谷川俊太郎さんの詩の一節
「からだはまだ行ったこと
ないけど心はときどき宇宙
へ行く」というだれもが持つて
いる想像力の広がり、そして
「ツナガル」をテーマに、表現
あそびとダンス、そして感じた
事を詩にするワークショップを
行いました。
スペースと仲間とあそびが
あれば、子どもたちは思いも

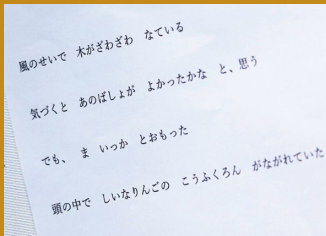
よらない動きやグルーヴを
生み出す、偉大なる振付家に
変身します。歩く・とまる・
くぐる・スキップする…日常
の動きはどんなダンスへ
と変化していきます。
笑い声と共に、たっぷり表現
遊びをした後に体験したの
は、なみきスクエアの外で
「何もしないで付む」ワーク。
自分で選んだ心地いい気
に入った場所で、何もせず5分
間佇み、時間が来たら感じた
事を紙に書き出します。最初
は戸惑った子どもたちも、
空気に馴染むに連れ表情が
変わり、佇む姿そのものが
表現へ。紙いっぱい書か
れた言葉たちは美しい詩に
なっていました。
最終回は保護者の皆様の
前で、表現あそびと詩の朗読
のパフォーマンス。子どもたち
の中にある宇宙を、大人が
想像の中に飛び込んで感じ
る、素晴らしい時間となりま
した。



気に入った場所で感じたことを黙々と書き
出します。



紙いっぱい書かれた言葉たちは、美しい
詩になっていきました。



「何もしないで付む」ワークショップでできた小
学2年生の子どもの作品。

なみきスクエアCLUB

なみきスクエアCLUBは、自分の好きなことや得意なことをかけ合わせながら、
みんなのアイディアを形にしていって創造的な活動です。
「アートイベント」「遊びと学び」「はじめての○○」「ひろばづくり」の4つのテーマで活動しています。

大きな風船と光で ココロがはずむ しあわせなじかん はじめての芸術

「はじめての芸術」は、生まれて間もない子どもたちが、親と
ともに、一人の観客として本物の芸術に出会うことを通して、
感性とコミュニケーション力を育むことを目的にコンサート
やワークショップを行っています。この度お届けする作品
「A Day」は、毎日誰にも訪れる朝・昼・夜の一日の移り変わりを
クラシック音楽とアフリカ楽器とダンスで演出した作品。
異なる文化の融合を通して、心と身体で感じる40分間。

information

【日程】2026年3/22(日) 1回目:11:00開演 / 2回目:14:00開演
【参加費】親子一組2,000円(一人追加の場合+1,000円)
【会場】なみきスクエアなみきホール
【対象】6ヶ月から24ヶ月未満の子どもと保護者(定員各回15組)
【お問合せ】090-7458-3470 namikisquareclub@gmail.com

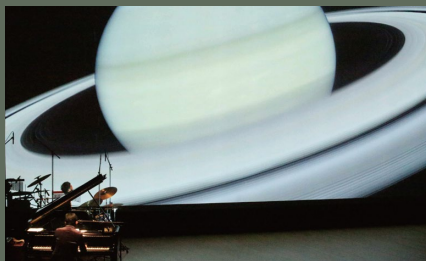


迫力ある宇宙映像と、お話と音楽のコラボレーション スペースファンタジーライブ

地球に住む私たち一人ひとりが「星」や「宇宙」とつなが
る138億年の物語の旅を、美しい宇宙映像や語り、生演
奏でお贈りする幻想的なプログラム。なみきスクエア
CLUBの活動から生まれたオリジナルソング「宙(そら)
を見上げて」も披露されます。
車椅子・バギー席をご希望の方は、下記お問合せ先ま
でお電話ください。

information

【日程】2026年3/21(土) 13:30開場 14:00開演 16:00終演
【参加費】一般:前売り1,500円 当日2,000円
【会場】なみきスクエアなみきホール 【対象】0才から大人まで
2歳以下のひざ上鑑賞無料。3歳からお席が必要。
※小学3年生以下は要保護者同伴
【お問合せ】090-7458-3470 namikisquareclub@gmail.com



<https://www.namiki-sq.jp>

東区で食べる

東区で食べるチキンライス

料理研究家の宮村ゆかりさんがおすすめするレシピと
東区の食のこぼれ話をご紹介します。

Recipe Vol.10

「ベトナム風チキンライス(コムガー)」

ご家庭で手軽に作れるベトナムの鶏(ガー)ご飯(コム)です。



材料／4人分

○鶏もも肉
…1～2枚(240～400g程)
○小葱…8本

○水…1000ml
○砂糖…大さじ1
○ヌクナム(又はナンプラー)
…小さじ2
○塩…小さじ1
※ヌクナムはベトナムの魚醤、
ナンプラーはタイの魚醤です。

付け合わせ

人参の甘酢漬け
○人参(千切り)…1本
○塩…ひとつまみ
○砂糖…大さじ2
○酢…大さじ1

タレ

○シーズニングソース
…大さじ1
○レモン果汁…小さじ2
○砂糖…小さじ1
○水…小さじ1

トッピング

○フライドオニオン
○パクチーなどのハーブ
○お好みで

きゅうりのラー油和え

○きゅうり(スライス)…1/2本
○食べるラー油…適量
○塩…適宜
※ベトナムの食べるラー油“サテム”
を使うとより本格的になります。

作り方

下準備:米は洗って水を切る。

付け合わせを作っておく。人参甘酢漬けは全ての材料を揉み
合わせて30分以上漬けておく。キュウリのラー油和えは
食べる直前に材料を混ぜ合わせる。

- ①ねぎは小口切りにして青い部分はトッピング用にしておく。
白いところはぶつ切り。
- ②鍋に水と鶏肉を入れて、ねぎの白いところ、水を加えて中火で
沸騰させる。灰汁が出てきたら灰汁を取る。
- ③沸騰したら弱火でじっくり20分程煮る。蓋をして10分程
置いておく。鶏肉に火が通ったら、鶏肉は取り出し、スライスし
てトッピングにとっておく。
- ④ゆで汁に塩、砂糖、ヌクナムで味付けをする。
- ⑤炊飯器に米と鶏のゆで汁を2合の目盛りまで、油を小さじ1
加え、普通に炊飯する。
- ⑥食べやすくカットした鶏肉、小ねぎ、フライドオニオンを
トッピングし、肉にタレをかけて混ぜながらいいただく。

好みに柑橘、パクチーなどのハーブも添えていただく。

※余ったゆで汁はスープとして一緒に添えて、スープをかけながら
食べても美味しいです。

「箱崎で食のアジア散歩」

福岡市東区の箱崎エリアは、九州大学のキャンパスがあつた
こともあり、昔から外国人に身近な町でした。留学生や教職員
の滞在をきっかけに、今では技能実習生や就労目的での移住者
も増え、ベトナム、ネパール、中国、韓国など、多国籍な人々が
暮らしています。

九州大学移転後も外国人の数は増え続け、隣接する吉塚エリア
には「吉塚リトルアジアマーケット」が誕生するなど、アジアの
食と文化が日常的に感じられる多様なコミュニティが広がって
います。さらに箱崎エリアにもベトナム料理店や韓国食堂、
インド、ネパール系のカレー店など多国籍な飲食店が立ち並び、
歩くだけで小さな“食のアジア散歩”を楽しめるのも魅力です。